

この業界は捨てた物でない

秋晴の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、私が副会長を命じられている愛知ビルメンテナンス協会では、新学期より9月まで県の障害者支援学校の清掃教育のお手伝いをしました。これは、障害のある人たちの就労支援で清掃を教えるという物です。講師団は、当社からは吉田美装の田中部長が派遣されましたが、協会加盟社



代表取締役社長 吉田治伸

5社からの混成チームでした。半分ボランティアのような かつ初めての仕事で成果を心配していましたが、みな大変熱心に取り組んでくれました。障害の程度の差はありますが、なんとか清掃の仕事を好きになってもらいたいと何度もカリキュラムや指導法を変えながら行いました。この業界は捨てた物でないとあらためて思いました。こういう良い人がたくさんいるのです。(他社にも)

こういった仕事を行うとき、一番困るのは、少し賢い人たちです。「言われたことだけやれば良い。」「給料分の仕事を行えば良い。」…こういった心のない人と仕事をするととたんにつまらなくなります。重要な事は、我々が行ったサービスが相手にどのように伝わり、どのように感じてくれたか、なのです。我々の業界は、ビッグマネーが得られる業界ではありません。でも、人の役に立ち、人を幸福にしてあげられる業界です。人間の価値は、給料の高い安いではなく、どれだけ人を幸せにしてあげたかではないでしょうか？(給料は高いにこしたことはありませんが)

当社として、業界としても障害者支援がんばります。